広報 おだわら
No.437
編集発行　小田原市役所広報課　〒250　小田原市荻窪300番地
昭和61年 6月15日

人口・世帯		（5月1日現在）
人口	186,636人	（前月比＋417人）
世帯	56,849世帯	（前月比＋332世帯）

梅の収穫始まる

梅の里、市内曽我地区では今月三日から、梅の収穫が始まっています。

曽我地区には、約三十五ヘクタールの梅林があり、白加賀、杉田、十郎などの各種の梅が約二万本栽培されています。

梅の収穫は、まず梅酒用の生梅から始まり、中旬からは梅干し用生梅に代わり、来月上旬まで続きます。

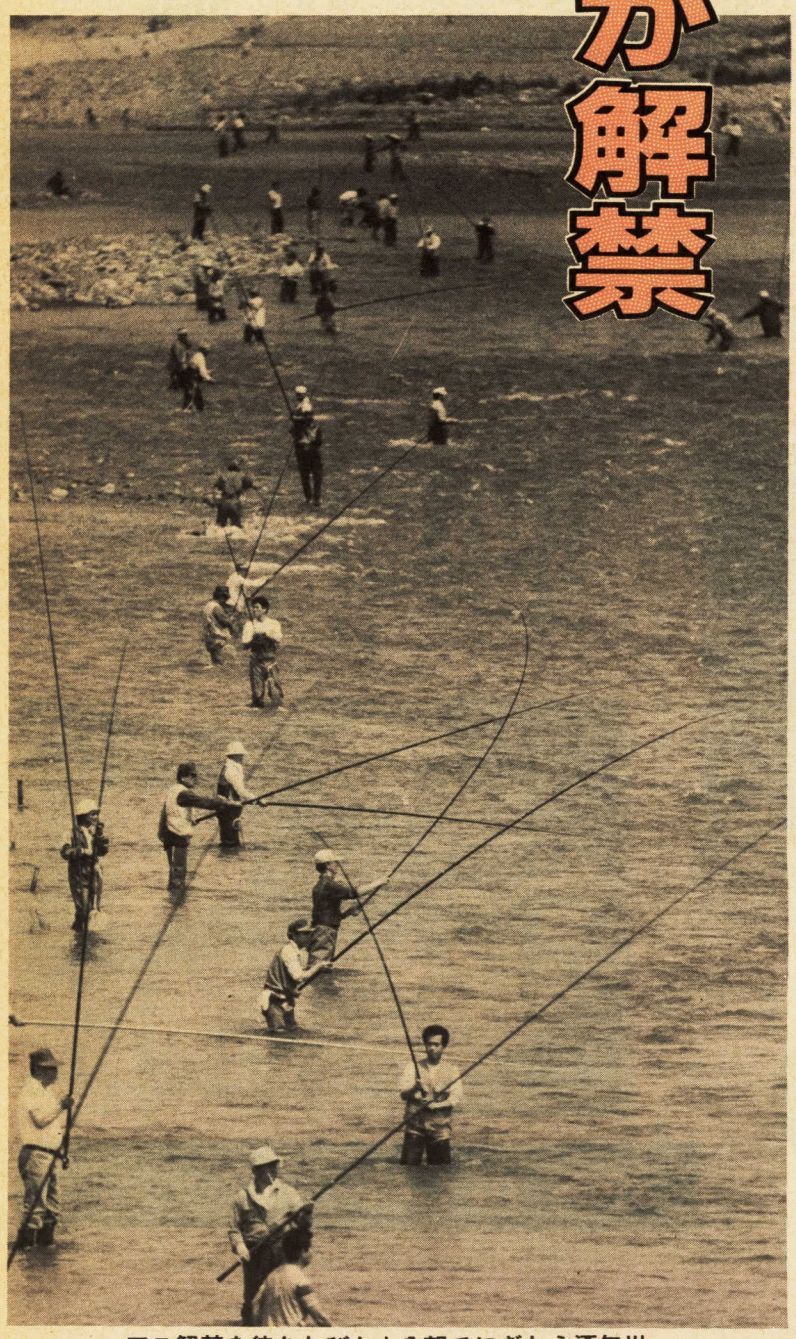
収穫された梅は、県内や都内などの市場に出荷されます。

なお、今月二十五、二十六日には、梅干し用生梅の即売会が、城址公園内水の公園で行われます。詳しくは本紙三面をご覧ください。

アユ漁が解禁

夏の風物詩アユ釣りが、六月一日、市内を流れる早川と酒匂川で一斉に解禁となりました。

前の晩から河原にテントを張って泊まり込んだ釣り人もおり、当日はこの日を待ち焦がれていた太公望約一万人が両河川に釣り糸をたれました。



アユ解禁を待ちわびた太公望でにぎわう酒匂川

衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査・参議院議員通常選挙

投票日　7月6日(日)　午前7時～午後6時

◆選挙の日程

○6月18日　参院選・選挙期日の公示・不在者投票開始

○6月20日　参院選・公営施設使用の個人演説会開始

○6月21日　衆院選・選挙期日の公示・不在者投票開始

○6月23日　衆院選・公営施設使用の個人演説会開始

○6月28日　国民審査不在者投票開始

○7月5日　不在者投票最終日

○7月6日　投票日（市内52か所・午前7時～午後6時

○7月7日　開票日（午前8時から小田原スポーツ会館2階体育室）

◆入場整理券を持って投票所へ

入場整理券は、郵送によって有権者の方へお届けします。

入場整理券は、各世帯ごとに一名連記になっていますので、各自切り離して投票所へ、お持ちください。入場整理券には、あなたが投票する場所が書いてあります。

入場整理券をなくされた方は、そのまま投票所へ行き、受付の係員にその旨を申し出れば投票ができます。

◆不在者投票

投票日の当日やむを得ない用務のため投票所へ行けない方は、選挙の公示日から投票日前日までの間、午前8時30分から午後5時まで不在者投票ができます。印鑑を持って市役所4階の選挙管理委員会事務局で宣誓書に記入した上で投票してください。

◆投票所の変更等

○これまで、城内小学校講堂を投票所としていた地域は、本町小学校体育館に変更になります。

○蓮正寺地区の投票所が、蓮正寺公民館と螢生会集会所の二か所になります。

◆参院選の比例代表選挙

昭和58年の参議院通常選挙から、参議院全国制が改正され、比例代表選挙となりました。

比例代表選挙は候補者個人ではなく政党に投票する選挙です。

なお、選挙区選挙は従来どおり、候補者個人に投票する選挙です。

◎選挙公報は7月2日に新聞折り込みでお届けします。

詳しいことは「広報おだわら6月1日号」の3面をご覧ください。

◆問い合わせ　市選挙管理委員会☎(33)1741

小田原城二の丸中堀の遺構

7月から発掘を再開

昭和五十八年度から年次計画で、市は小田原城の中堀の発掘調査を進めています。今年度は七月中旬から十一月中旬まで四か月間にわたり、図のとおり、元の「住吉橋」の東側を発掘します。今年度の調査でお堀端通り側の堀と中堀のつながりが明らかになり、来年度には水堀だったころの姿がほぼ現れてきますが、その後も調査を続けながら石垣の修復などを行い、中堀を復元することになっています。発掘終了までご迷惑をお掛けすることもあると存じますが、ご協力をお願いします。なお、これまでの三年間の調査で分かったこともありますので、調査の目的と併せてご紹介します。

＊城は時代の文化の結晶

城は大きな文化遺産です。土木、建築、造園、軍事から美術まで、その時代の最高技術の集合体であるからです。

小田原城も例外ではありません。城址公園一帯は国の史跡に指定されています。これは、小田原城が日本の歴史を語るときに無くてはならない史跡であり、また他の国に誇れる日本文化の遺産であると、国が認めた結果です。

＊城から城跡へ

江戸時代まで、城は城下町の中心であり、その地方の文化の中心でした。明治維新後、多くの城が廃城となりましたが、その結果、城下町には城跡という広大な公共用地が生まれたわけです。やがて各地の城跡には県庁舎ができ、大学ができ、中には工場用地となったものもあり――、城跡は様々な形で活用されてきました。しかしそのために、今では昔の面影をしのぶよすがすらなくなってしまった城跡もあります。

＊小田原城の真の姿は

小田原城の城跡も明治以来いろいろな形で活用されてきましたが、それに伴い、失われた部分も多くあり、本来の城の姿が分からなくなってしまいました。

現在私たちが目にする城跡は、江戸時代の城の一部で、しかも堀を埋められ、石垣を削り取られた姿です。さらに江戸時代の城の下には後北条氏の城が眠っています。

そこで市は、本来の小田原城の姿を知るために城米曲輪の発掘をはじめ様々な調査を行ってきました。今回の中堀の発掘もその一つです。

＊見学会に参加しよう

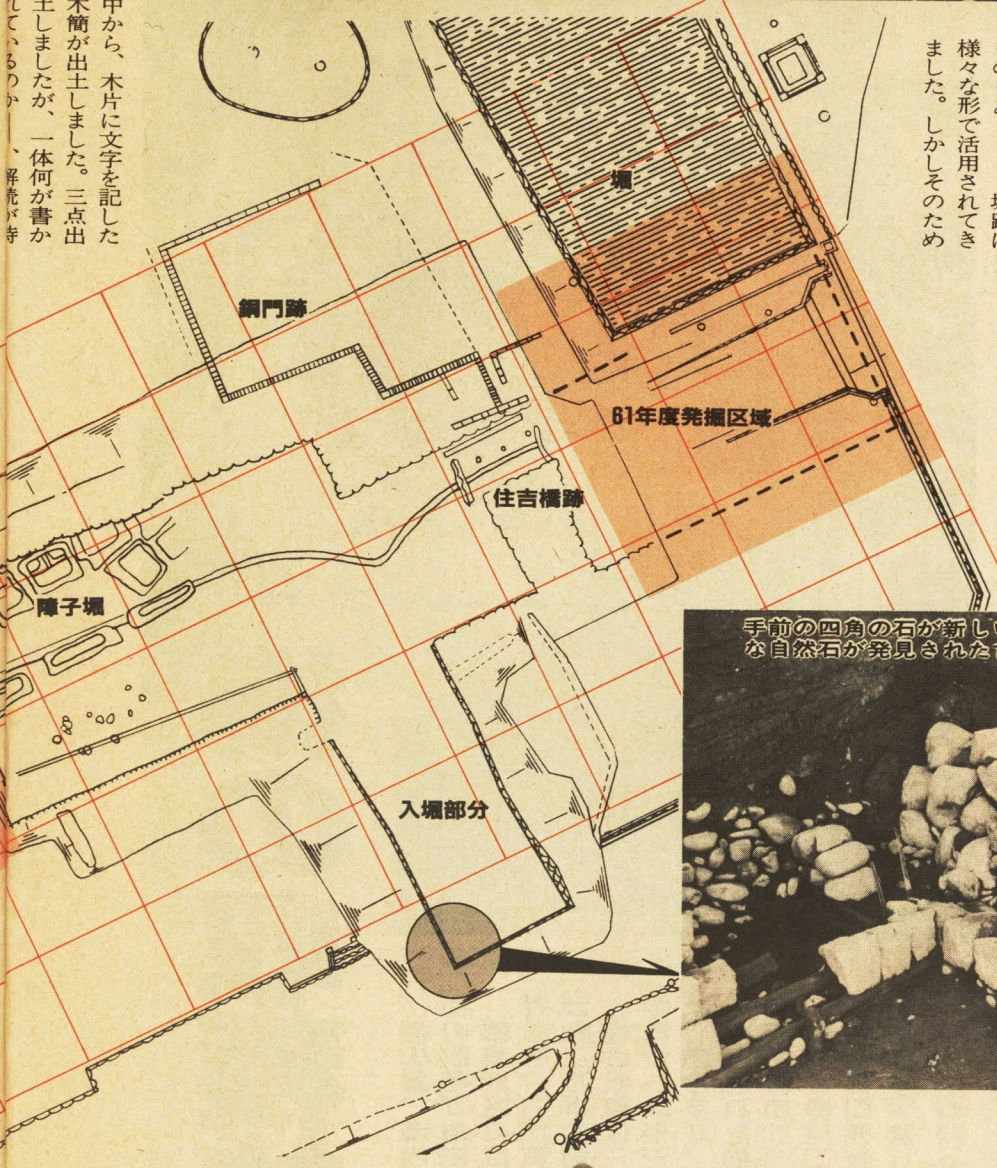
今年も文化財保護課では、中堀の遺構と発掘の見学会を開きます。日時等は決まり次第、広報おだわらでお知らせしますので、是非ご参加ください。

なお、発掘期間中は、見学日以外の日でもご覧になれます。

中堀の発掘調査について、詳しいことは次のところへお問い合わせください。

○文化財保護課城跡整備係（市役所5階）☎㉝1718

発掘された中堀（中央奥に障子堀が見える）



手前の四角の石が新しい石垣、奥の丸く大きな自然石が発見された古い石垣

発掘後に行われる出土品の復元作業

出土品には…

えっ、こんなものが

中から、木片に文字を記した木簡が出土しました。三点出土しましたが、一体何が書かれているのか――、解読が待

かわら

木簡

漆塗りの椀の一部

かわらけ

出土品のいろいろ

おしらせ・おしらせ・おしらせ・

市役所電話番号一覧表（保存版）を新聞折込みに

市では7月1日から、市民のみなさんの便宜を考え、大幅な市役所の組織機構の改革を行う予定です。

これに伴って、市役所の電話番号も変更になりますので新しい電話番号を記載した、「市役所電話番号一覧表（保存版）」を新聞折込みで配布する予定です。

大切に保存して、市役所への電話連絡等にご利用ください。

◆新聞折込み予定日　7月1日(火)の朝刊（地域によっては、6月30日(月)の夕刊に折込まれる場合もあります。）

◆折込みする新聞　朝日、神奈川、サンケイ、東京、日本経済、毎日、読売新聞。

※前記以外の新聞を購読している世帯、又は新聞未購読世帯の方は、市役所・支所・連

すので、お早目めにおいでください。

◆問い合わせ　農政課農林係☎㉝1494

給水管漏水調査にご協力を

水道部では、給水管が漏水していないか調査をしています。旧市内は半年ごと、郊外は1年ごとに一巡しています。調査員が宅地内の調査をし、漏水している場合はその場で指導しますのでご協力を。

なお、調査員は、腕章（漏水調査員）をつけています。

◆問い合わせ　工務課☎㉝1667

水道の修理は修理センターへ

家庭の蛇口故障や水道管破裂などの修理は、管工事協同組合の水道修理センターへ。

市民劇場第114回　松竹大歌舞伎　特別公演

◆とき　8月26日(火)　昼の部12時　夜の部5時

◆ところ　小田原市民会館大ホール

◆演目

（昼の部）双蝶々曲輪日記角力場・十二代目市川團十郎襲名披露口上・藤娘・鳴神

（夜の部）双蝶々曲輪日記角力場・十二代目市川團十郎襲名披露口上・藤娘・勧進帳

◆出演者　尾上梅幸・市川團十郎・市川左團次・中村雀右衛門ほか

◆入場料　A席　四千円　A席補助　三千八百円　B席　三千五百円　C席　千五百円

◆前売　6月29日(日)午前9時から市民会館1階ロビーで発売します。7月1日以降2階事務室で発売

◆主催　小田原市民会館事業協会☎㉒7146

!!かわらや陶磁器が五百点も

江戸時代以前の出土品では、かわらけと陶磁器で二百点を超え、また、かわらも形の完全なものだけでも二百点を超えています。ほかには漆塗りの椀（わん）が五点、くぎ、かすがい、玄翁（げんのう＝金づち）、キセルなどの日常品が多数出土しています。玄翁は住吉橋の橋脚の横から出土しました。江戸時代に橋を修理していた大工さんが過って落としたのかもしれません。

!!小田原高女の立札が

だれが投げ込んだものか小田原高等女学校（現・城内高校）の『立入禁止』の立札が出てきました。昭和四年の同女学校移転に伴い中堀は埋められているので、この立札はそれ以前のものです。工事現場の立札だったのでしょうか。

このほかに明治以後のものでは、明治初期に作られたガラス瓶、戦前のビール瓶、年代不明のワインなどです。

!!後北条時代の木簡？

中堀の底にあった障子堀の堀の上に水堀を造ったものと思われます。

!!二重になっていた石垣

中堀から南側に枝分かれした堀（入堀部分）を発掘したところ、江戸時代の絵図に描かれた石垣の下から古い石垣が発見されました。新しい石垣の裏にあった石垣は、後北条氏の時代から江戸時代初期の間に築かれたと思われます。

これらの発見は実際に発掘しなければ分からなかったことです。これから、発掘が進むにつれて、中堀の本当の姿がより一層明らかになることでしょう。

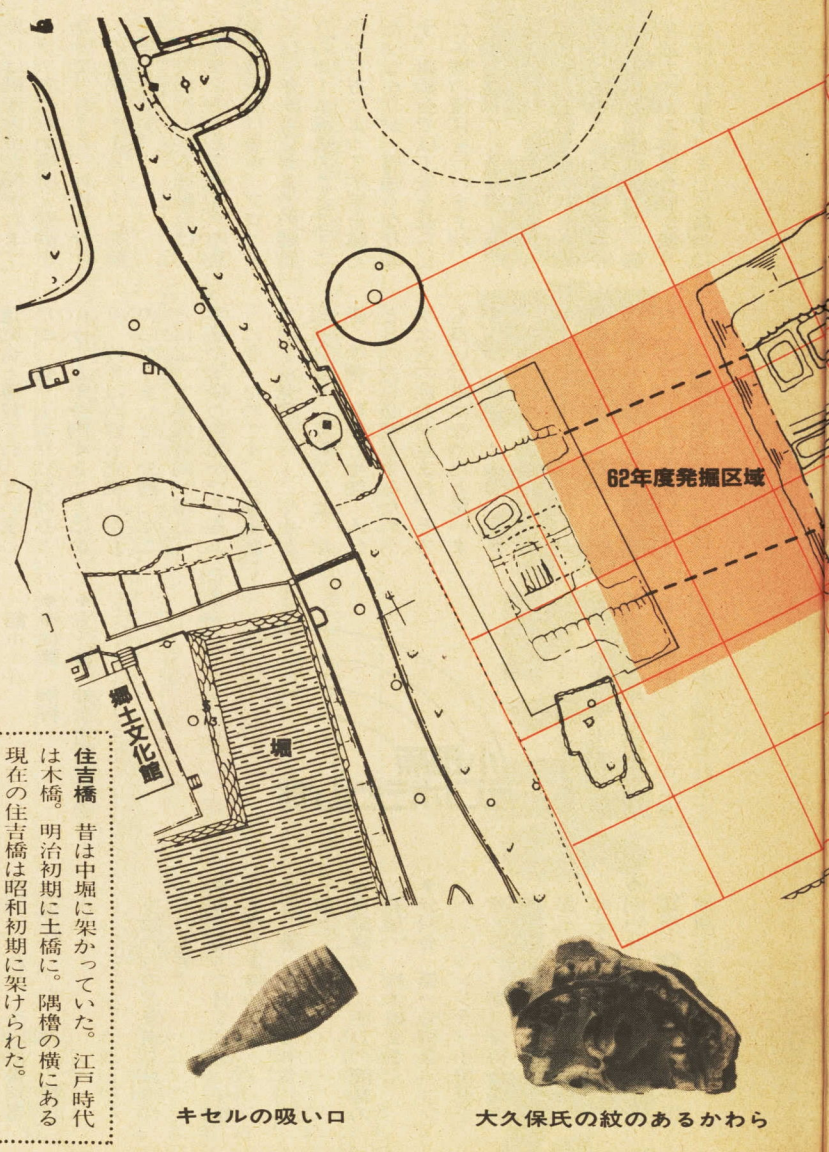
新発見 発掘しなければ分からなかった

!!堀の底にまた堀が

中堀は江戸時代に造られたと思われていましたが、堀底のヘドロの下に、もう一つの堀が発見されました。この堀は後北条氏の城に多い障子堀です。江戸時代になって、この堀の上に水堀を造ったものと思われます。

たれます。

中堀からはこれまで三年間の発掘で千点を超える出土品がありました。これからは、どんな物がどれだけ掘り出されるのでしょうか、今後が楽しみです。



住吉橋　昔は中堀に架かっていた。江戸時代は木橋。明治初期に土橋に。隅櫓の横にある現在の住吉橋は昭和初期に架けられた。

キセルの吸い口

大久保氏の紋のあるかわら

健康コーナー

問い合わせ　保険健康課指導係 ☎㉝1831
予防係 ☎㉝1838

■麻しん（ハシカ）　▽対象　生後12月～72月の幼児（望ましいのは2歳前後）　▽会場　市の指定する医療機関（健康カレンダー参照）　▽接種料　無料　▽持参する物　母子健康手帳、健康保険証、印鑑　▽問診票は医療機関の窓口にあります　▽注意　①出掛ける前に体温を計っておいてください②接種を受ける子どもの健康状態が分かる人が同伴してください。　▽担当　予防係

♥予防接種♥
接種できない幼児と接種間隔表は、「健康カレンダー」をご覧ください。

■3種混合（百日せき・ジフテリア・破傷風）
《集団接種》▽対象　1期＝2歳～4歳未満児（3～8週間隔で健康状態が良いときに3回接種）2期＝2歳～5歳6か月未満児（1期の3回目終了後、1年以上1年半の間に1回接種）　▽日時・会場　6月24日㈫酒匂公民館　26日㈭中曽根公民館　27日㈮市役所7階大会議室　各日午後1時30分～2時30分　▽接種料　無料　▽持参する物　母子健康手帳、印鑑
《個別接種》▽対象　3か月～2歳未満児　▽会場　市指定の医療機関（広報おだわら5月15日号参照）　▽接種料　無料　▽持参する物　母子健康手帳、健康保険証、印鑑　▽問診票は医療機関の窓口にあります　▽担当　予防係

《ツベルクリン反応とBCG》

〔対象〕3か月～4歳未満で1回も受けてない幼児　〔時間〕午後1時30分～2時30分
〔持参する物〕母子健康手帳　印鑑
〔注意〕①出掛ける前に体温を計ってください　②接種を受ける子どもの健康状態が分かる人が同伴してください。

ツベルクリン反応検査	判定BCG	会場
7月1日㈫	7月3日㈭	酒匂小学校体育館
2日㈬	4日㈮	中曽根公民館
8日㈫	10日㈭	市役所7階大会議室
9日㈬	11日㈮	橘支所2階
15日㈫	17日㈭	豊川公民館
16日㈬	18日㈮	下府中小学校体育館

《7か月児健康診査》
【持参する物】母子健康手帳【担当】指導係

月日	受付時間・会場	対象児
7月3日㈭	午前9時30分～10時30分 市役所7階 男子休憩室	60年11月1日～9日生まれ
7月7日㈪		60年11月10日～15日生まれ 60年10月生まれの未受診児
7月10日㈭		60年11月16日～23日生まれ
7月14日㈪		60年11月24日～30日生まれ

《1歳6か月児健康診査》
【持参する物】母子健康手帳と別冊【担当】指導係

月日	受付時間・会場	対象児
7月1日㈫	午後1時20分～2時20分 衛生会館	59年12月1日～9日生まれ
7月2日㈬		59年12月10日～15日生まれ 59年11月生まれの未受診児

■胃がん　電話申込制　▽対象・定員　40歳以上の方　60人　▽日時・会場　6月30日㈪蓮正寺公民館　午前8時30分から　▽受診料　500円　▽担当　予防係

■乳ガン　電話申込制　▽対象・定員　30歳以上の方　午前・午後各60人　▽日時・会場　6月18日㈬東栢山公民館　7月1日㈫小田原保健所　▽受付　午前9時30分～10時　午後1時～1時30分　▽受診料　600円　▽担当　予防係

■乳ガン施設検診、子宮ガン施設検診　6月から個別に検診できるようになりました**肺ガン施設検診**については、広報おだわら6月1日号の「健康コーナー」をご覧ください。

■健康相談　▽対象　一般市民　▽日時・会場　6月17日㈫午後＝今井公民館　18日㈬午後＝東栢山公民館　19日㈭午後＝新田公民館　20日㈮午後＝板橋公民館　23日㈪午後＝社会福祉センター　24日㈫午後＝久野区民会館　27日㈮午前＝欠の上公民館　午後＝舟原公民館　30日㈪午後＝32区公民館　▽受付　午前9時30分～10時30分　午後1時30分～2時30分　▽内容　保健指導と必要に応じ血圧測定・検尿　▽担当　指導係

■献血（小田原駅前）　▽日時　6月30日㈪（赤十字奉仕団）　午前10時～正午・午後1時～3時　▽担当　予防係

保健所だより

問い合わせ　保健所保健予防課 ☎㉒3135

■3か月児・3歳児健康診査　▽対象　生年月日により診査の日が違います。1日号をご覧になるか保健所へお問い合わせを　▽日時　3か月児＝6月19日　26日　7月3日　10日の各木曜日　3歳児＝6月17日　7月1日　8日の各火曜日　各日午後1時～2時30分　▽会場　保健所2階乳児室

■離乳食講習会　▽対象　離乳初期の乳児の母親　▽日時　7月7日㈪午後1時30分～3時　6月26日㈭　午後2時30分～

■楽しくやせる教室　▽対象　肥満・肥満傾向者で55歳以下　▽日程　6月20日㈮27日㈮7月4日㈮17日㈭8月22日㈮9月19日㈮9月26日㈮　計7回　▽定員　30人　▽会場・時間は申込後連絡

■歯と栄養の教室　▽対象　12か月児の母親　▽日時　7月7日㈪午後1時30分～3時

・おしらせ・おしらせ・おしらせ

梅干し用生梅の即売

小田原梅の生産振興と消費拡大のため、市農業協同組合では、梅干し用生梅の即売会を次のとおり、2日間にわたり行います。

即売される品種は、主に十郎、杉田などです。

◆日時　6月25日㈬26日㈭　午前9時から
◆場所　城址公園内水の公園
なお、数量に限りがあります。

◆問い合わせ　管財課管財係 ☎㉝1321

飼えなくなった犬猫の収集日

◆収集日　6月27日㈮
◆時間・場所　表のとおり
◆注意事項　①印鑑を忘れずに②停車時間は10分間です、遅れないように③猫は麻・布袋等に入れて④14日以内に人をかんだ犬は引き取りません、その犬が人をかんだことを保健所へ連絡を⑤大型犬・傷病犬猫及び人をかむくせのある犬は直接県動物保護センターへ。

このほか保健所では、犬は土曜日を除く平日の午前8時30分から10時、猫は祝日を除く水曜日の午前8時30分から10時まで引き取ります。

動物保護センターでも平日午前9時30分から午後4時、土曜日午前9時30分から11時まで引き取ります。

《収集場所と時間》

時間	収集場所
9：30	片浦支所（寺山神社）
9：55	早川支所（駅前駐車場）
10：10	大窪支所
10：30	中央連絡所（めがね橋）
10：50	市役所（西側駐車場）
11：15	富水連絡所
11：35	桜井支所
13：00	曽我支所
13：20	下曽我支所
13：35	上府中支所
13：55	豊川支所
14：15	下府中支所
14：40	酒匂支所
15：00	国府津支所
15：20	橘支所

犬によるめいわくをなくそう

犬猫についての苦情と相談や野犬の捕獲依頼は動物保護センターへ。

◆問い合わせ　環境整備課 ☎㉝1471　保健所環境衛生課 ☎㉒3135内線31・32　動物保護センター ☎0463㊽3411

あなたは、フンをかたづけていますか？
道路や公園などがよごされめいわくしています。

◆問い合わせ　水道修理センター ☎㊲3720・工務課 ☎㉝1667（夜間 ☎㉝1809）

公道内の水道管は市が無料で修理します。漏水箇所を発見されましたら工務課維持係へ連絡を。宅地内は有料です。蛇口パッキングの取替えは自分でできます。公認業者か水道材料店でパッキングを買い、メーター器内の止水栓を止めてから修理を。なお、橘地区については県営水道です。詳細は県企業庁水道局平塚事務所（県合同庁舎内 ☎0463㉒2711）へお問い合わせください。

公認業者以外は修理できません。

に直接申込みを。ただし、公

お母さんしっかり

子どもは白いキャンバス

お茶の水女子大学教授
・同附属幼稚園園長
外山　滋比古

このごろ教育について意見を持つ若い女性が増えています。それでいて、生まれたばかりの我が子に何と言ってやればよいのか、ご存じないお母さんが少なくないのは、どうしたことでしょう。

ものを言わない赤ちゃんに口をきいてみても、仕方がないと思っている人もいます。とんでもない考え違いです。赤ちゃんには

「お母さんですよ」

がこの世で最初に聞く言葉であってほしいものです。そして折に触れて話しかけます。聖書に〝はじめに言葉あり〟という有名な言葉がありますが、赤ちゃんにとっても〝はじめに言葉ありき〟でなくてはなりません。できれば、〝はじめに母の言葉ありき〟でありたいと思います。

お母さんは子どもにとって最初の、そして一番大切な先生なのです。若い女性の中には、社会で働くことに生きがいを感じ、子育てを面倒なことのように考える向きが少なくありませんが、子育てほど大切で、難しい仕事はないと言っていいでしょう。

仕事というのは間違いです。むしろ芸術と言うべきでしょう。みどり児を育てての心をつけるのは、白地に絵を描くようなものです。絵を描くのが芸術なら、子育ても立派な芸術的創造になります。

学校の先生になるには、教職のための勉強が必要です。教育実習もあります。採用試験にも合格しなくてはなりません。それ以上に重要な教育をするお母さん先生が、まるで先生としての勉強をしていないとしたら、随分おかしなことではないでしょうか。

昔は胎教（たいきょう）がありました。お母さんになる心構えを教えたものです。今はそういう言葉のあったことも忘れられようとしていますが、お母さんが子育てのために勉強しなくてはならないのは変わりがありません。マタニティー・スクールが欲しいところです。

ぼくの学校　わたしの学校

白鷗中学校《12》

3年生のクラスによるステージ発表

我が白鷗中学校は、左手には酒匂川、右手には山王川、前には太平洋を臨み、とても水に縁のあるすばらしい環境の中にあります。

今までの白鷗中学は五百人足らずの生徒数でしたが、今年からは町田小学校の学区も加わり、六百人以上と一回り大きくなりました。

白鷗中の特徴的な行事の一つに、週一回の海岸マラソンがあります。学校の前の砂浜を男子は二キロメートル、女子は一キロメートル、みんな頑張って走っています。三学期には継走大会が開かれます。クラスの代表が堤防と砂浜を走ってリレーし、海岸マラソンの成果とチームワークを競い合うのです。

九月に行われる運動会は、聖火ランナーとブロックの宣言で幕を開けます。ブロックとは一年から三年までの縦割りのチーム編成のことで、このやり方によって学年を越えたつながりが一層強くなります。運動会では工夫を凝らした各種の種目を行いますが、なんと言っても最も盛り上がるのはブロック対抗の応援合戦です。上級生が下級生を指導し、工夫された応援内容や大きな声と拍手によって、毎年迫力のある応援合戦が繰り広げられます。そして最後には、とても固い団結力がブロックの中に生まれるのです。

十月の末には文化活動発表会があります。一昨年までは運動会と連続で行っていましたが、盛り上がりに欠けるということで分割することになり、昨年は内容も充実したものになりました。分割したことによって準備時間が増え、学年や学級の参加ができるようになったのです。三年生がステージ発表、一～二年生が教室発表という形でした。企画、準備、発表と生徒一人ひとりの力を必要とするためクラス内の協力が生まれ、とても良い行事になったと思います。

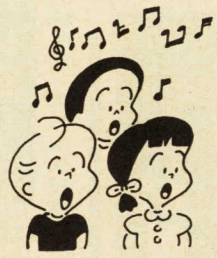
各種の行事を去年以上に盛り上げるとともにその他の日常活動にも力を入れて、生徒みんなが楽しい学校生活を送れるようにしたいと思います。

（白鷗中生徒会　二見匡）

開校年月日　昭和二十二年四月一日
学級・生徒数　十六学級　六百二十五人
教職員数　三十三人

伝言板

国際平和年にアメリカから合唱団



国際平和年キャンペーンとしてアメリカから青少年を主体とした合唱団が来日し、本市において次のとおり公演を行います。

この公演とホームステイを通じて交流を深めようという計画ですので、奮って参加ください。

◆日　時　7月4日㈮　午後6時～8時
◆会　場　小田原市中央公民館ホール
◆参加費　無料
◆主　催　神奈川国際交流ホームステイ・ビジット連絡協議会
◆問い合わせ　小嶋勲　☎㊼2886

神奈川県警察官採用試験

◆試験区分・受験資格・採用予定人員　A＝昭和34年4月2日～40年4月1日生まれの大学卒（含卒見込み）の男子、約90人。B＝昭和34年4月2日～43年4月1日生まれのA以外の男子、約30人。
◆試験日　1次・7月6日㈰
◆試験場所　県警察学校（横浜市戸塚区桂町22－2）
◆受付期限　6月20日㈮まで
◆受験手続　願書は警察署、各県民相談室、県人事委員会で配布、受付（直接持参するか郵送してください。）
◆問い合わせ　小田原警察署（本町一－七－五八）☎㉒4131

小田原シンポジウム'86

〝語ろう魅力あるまちづくり――今そして未来〟と題して小田原青年会議所主催による「小田原シンポジウム'86」が次のとおり開催されます。多数の方のご来場をお待ちしています。

◆日　時　7月5日㈯　午後1時～4時30分
◆会　場　小田原市中央公民館ホール
◆基調講演　「明日の商業の展望」　鈴木敏文さん
◆分科会　第一分科会「コンベンションシティ小田原を考える」、第二分科会「次代を担う子供たちを考える」、第三分科会「高齢化社会を考える」
◆問い合わせ　小田原青年会議所　☎㉓1811（小田原商工会議所内）

海外姉妹都市　派遣学生を募集

アメリカ合衆国チュラビスタ市へホームステイ19日間

ユラビスタ市
◆派遣期間　8月11日㈪～8月29日㈮の19日間
期間中はチュラビスタ市民の家庭に宿泊（ホームステイ）
◆派遣人数　3人
◆募集期間　6月30日㈪まで
◆応募資格
①市内在住の大学生・短大生
②日常会話程度の英会話ができる方
◆派遣経費　航空賃及び渡航諸手続の手数料は交流会が負担し、滞在はホームステイのため費用は必要ありません。
◆選考方法　書類審査、面接（英会話を含む）作文等
◆選考月日及び会場　7月6日㈰　中央公民館
◆申込み　所定の書類を整え事務局に提出してください。用紙は事務局にあります。
◆問い合わせ　小田原海外市民交流会事務局（市役所4階企画政策課内）☎㉝1253

小田原海外市民交流会では、国際親善と青少年の国際的視野を広めるため、本市の海外姉妹都市チュラビスタ市に学生を派遣します。

ご希望の方は、次の要領で申し込んでください。

中央公民館　サロンコンサート

新ヴィヴァルディ合奏団を迎えて　7月25日㈮
中央公民館ホール　P.M.7:00

湯川和雄さん

◆出　演
「新ヴィヴァルディ合奏団」
指揮　早川正昭
フルート　湯川和雄
バイオリン　内田　輝
チェンバロ　植田克己（コンサートマスター）
ティンパニー　白石元一郎
◆曲　目
○モーツァルト作曲　「ディベルティメントヘ長調」「フルート四重奏曲二長調」
○バッハ作曲　「ブランデンブルグ協奏曲第五番」ほか
◆入場料　一般千五百円　高校生以下千円　全席自由
◆入場券発売所　中央公民館・国府津公民館・志澤店チケットセゾン（お堀端通り）
発売は六月中旬
◆問い合わせ　中央公民館☎㉟5300